

船木校区まちづくり校区懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成27年7月21日(火) 19時から20時30分

開催場所 船木公民館 2階 会議室

参加者数 男58人 女25人 合計83人



質疑応答(要約)

1. 連合自治会共通の市政課題

「健康都市づくりについて」

..... 福祉部長 説明.....

【星加船木連合自治会長】

林之端団地自治会の取組みについて説明

○ふれあい・いきいきサロン おとなりさん de カフェ

これまでサロンを年5～10回開催

- ・体操と野菜ジュースづくり
- ・クリスマス会
- ・ホットケーキづくり
- ・認知症予防食講座
- ・輪投げゲーム
- ・中萩診療所見学(昼食の試食)

- ・佐伯文指導員による室内ゲーム
 - ・お花見会
 - ・ハーモニカ演奏
 - ・池田池散策
 - ・鯉のぼりづくり
 - ・トランプゲーム
 - ・花壇づくり
 - ・みどりのカーテンづくり（ゴーヤ）
 - ・椎茸・タラの芽栽培
- 自治会共通のテーマ（自治会員にも参加を呼びかけ）
- ・船木校区防災活動報告会
 - ・高齢者の交通安全・振り込め詐欺からの防止講座
 - ・出前講座「マイナンバー制度」
 - ・グラウンドゴルフ

2. 校区課題

①課題名（空き家対策について）

【村上高祖自治会長】

昨年度の調査時に、船木全体では 3,200 件程度の中で 141 件、私どもの自治会で 210 件中 13 件の空き家という結果が出ており、倒壊の恐れがあるもの、景観を損ねているもの、衛生的によくないものなどがある。そのような中で、「空き家対策特別措置法」が本年 2 月 26 日に施行されたが、解体・除去など強制的に執行できること、放置しておくこと固定資産税が上がること、課税情報を利用できるようになり所有者が特定しやすくなったことなどが盛り込まれている。本法案が施行されて 5 か月程度がたっているが、新居浜市としてこの法案に即して実行した事例があれば紹介いただきたい。

【市民部長】

空き家対策については、まだ、あまり進展はしていないのが現状で、空き家対策の推進に関する特別措置法が施行され、この中で「空き家等」を建築物又はこれに付属する工作物であり、居住、その他の使用がなされていないことが常態であるもの、及びその敷地、立木やその他の土地に定着するものを含むというような定義がなされている。人がいない空地に対して、これまでは建築基準法、消防法、道路法など、それぞれ規定されていたものを、今回、この特別措置法の中で、具体的な対応が規定されている。法律の中では、適切な管理が行われていない特定空き家等という表現がなされており、具体的な対応として、立入調査、助言又は指導、勧告、命令を行い、それでもできない場合は、代執行を行うことができることなどが規定された。これまでは、命ずることができるという規定であったものが、今後はより厳しい対応が行えるようになっている。

この空き家対策の基本的な考え方は、所有者に責任があるということが前提で、所有者を特定し、管理不全の事情を把握し、所有者に対し、仮に修繕や除却をするのであれば、助成制度や具体的な対応策の提示など、今後、個別に対応をしていかなければならないと考えている。この船木の地域内でも1割程度の空き家があり、その中でも特に倒壊等保安上危険であるものがあるかもしれないので、今後きちんとした対応を取っていかなければならない。

ただ、あくまでも個人の所有物であり、見つけたから即対応をとすることは困難で、まずは、人が住んでいないということを明らかにする必要があり、法に則った措置を講じていくため、空き家対策計画を策定する予定である。今年度の事業として考えているのは、これまでも行ったことがある空き家調査では、専門的なアプローチができていなかったことから、建築関係の専門家も交えて新居浜市内の空き家の調査を行い、現状をデータベースにまとめたい。

また、計画を策定するうえで、市長をトップとする空き家対策協議会を今年度中に設置し、今後の対応を明らかにしていきたい。

現在、防災安全課において、この総合的な窓口を担当しているので、近所の空き家等の状況を皆さんでつかんでいただいて、船木校区の中で危険な空き家等があれば、自治会長さんや公民館長さんを通じて、こちらの方に連絡をいただきたい。

【星加船木連合自治会長】

参考までに、昨年10月に社会福祉協議会船木支部で行った空き家の調査結果では、船木校区で144件、空き家率4.2%出ている。

②課題名（地域活動用の軽トラックを公民館に備えていただきたい）

【高祖自治会 河村さん】

船木校区は、池田池があるおかげで諸行事がたくさんあり、現在、地域のイベント準備品（テント・机・イス等）の運搬は、自前の軽トラックを無償で出してもらい、非常に重宝している。

これをいい事にいつまでも他人の軽トラックをあてにするのではなく、公民館専用の軽トラックを常設し、地域の方の軽トラックの使用は少しでも少なくしたい。車検等のメンテはリース会社へ委託すれば良いと思う。公民館への軽トラック設置をお願いする。

【教育委員会事務局長】

地域活動用軽トラックについては、船木校区におかれましては普段から「池田池ラジオ体操とお池をかこむ会」や「池田池をわたる風とマンドリン」などの各種事業に取り組んでいただいているが、これらのイベント等の使用のために公用車として軽トラックを設置することは大変難しい。ただ、無償で地域の方に出していただくこともいかなものかということもあることから、それらの事業には、公民館からまちづくり実行委員会などに委託し実施しており、これらの委託事業を実施するために必要な軽トラックな

どの経費については、委託料の中で使用料・賃借料として、適正な範囲内で支出することは可能であると考えている。

【市民部長】

軽トラックの関係の補足で、自治会の交付金事業等でもこのような事業への取組みもあると思うので、交付金の予算の中で、自動車を出していただいた方に一定の謝礼的なものを出すことについて、教育委員会とある程度足並みを取りながら考えていきたいと思っている。

1年間車を維持管理するということになると、保険等の維持管理もあるので、既にある車を自治会活動に貸与していただき、費用弁償的なもので対応する方向でお願いできないか提案をさせていただく。

③課題名（太鼓寄せ広場入口の勾配道路の舗装の改善）

【高島客谷自治会長（交通安全協会船木支部）】

池田池の利用回数は、非常に増えてきており、船木校区では校区の行事（菖蒲祭り、マンドリンコンサート、ラジオ体操等）に太鼓寄せ広場を利用させてもらっているが、ベビーカー、車椅子の方も多くなり、特に、下るときはバックでないと下ることができない状況である。現在の舗装では凹凸が多く幼児や高齢者には転倒する恐れも多いため、舗装の改善を要望する。

【建設部長】

池田池公園の太鼓寄せ広場入口の勾配道路の舗装については、当初は景観的なもののあり、石を使って整備がされたが、ただ、路面が石張りとなっており、でこぼこもあり高齢者や子供が歩きにくい構造となっているので、現在、施行方法について検討している。今考えているのが、立体駐車場でコンクリートの舗装をしたところにリング状に滑り止めを施したような形で施工してはと考えている。施工方法や施工時期については会長とご相談させて頂き、今年度実施したいと思っている。

4. その他

船木小学校体育館の雨漏りについて

【星加船木連合自治会長】

船木小学校の体育館は、毎日のように利用しているが、雨漏りがすると先日校長から相談を受けた。体育館は、船木地区の活動の拠点でもあり、また、災害時の避難場所にも指定されており、早急に雨漏りを修繕してほしい。

【長瀬船木小学校長】

先般の台風11号以降雨漏りが酷くなり、これまでも少々の雨漏りはあったが、これほど酷くはなかったが、今回、東側フロア一全体に雨水が溜まり、2階の方にも溜まっていた。

教育委員会の施設係の方も連絡は取っているが、この体育館は、子どもたちの運動の場であるとともに、地域の方の憩いの場であり、文化祭、芸能祭などをはじめ、様々な社会体育の方々が利用をされている。

また、避難場所として、公民館の次に指定されているが、このように雨漏りが酷いと受け入れることができない。このようなことから早期の修繕をお願いしたい。

【教育委員会事務局長】

小学校体育館の雨漏りについては、小学校から報告いただいた際、雨どいに枯葉が詰まっている可能性もあることから、雨どいの清掃業務を実施した。その際、雨どいの一部に腐食があるという報告を受けている。この腐食の部分を修理しないと雨漏りが止まらない。全体を直すには多額の費用が必要であるが、雨漏りがあるので、まずは腐食している部分の応急措置を早急にやりたい。

それから、全体を直すには多額の経費がかかることから、次年度以降実施できるよう予算要望を行っていく。

角野船木線に隣接の農道について

【高祖自治会 河村さん】

角野船木線の整備に当たり、附帯工事として隣接する農道について舗装を行ってほしい旨を用地課に伝えたら、まず、土地改良区へと言われ、土地改良区へ伝えたが、予算がないためできないとの回答であった。角野船木線の整備に当たり、隣接する農道については舗装をお願いしたいが、市から土地改良区への補助などはどのようにになっているのか。

【経済部長】

場所とか交渉の経緯が確認できないため、後日、回答する。

船木公園西側の市道について

【鴻上国領自治会長】

先ほど水洗便所の整備について説明のあった船木公園西側の市道（檜の端国領線）については、南北に通っており、公園前の幅員は4mあるが、旧道から入ってくる30m程度の一部道路幅が狭くなっており、通行しにくい。船木公園については、避難施設には指定されていないが、国領地域にとっては貴重なものであるため、皆さんが自由に出入りできるような道路の拡幅をお願いしたい。

【建設部長】

質問のあった箇所は、確かに途中で狭くなっているが、現時点では経緯等不明のため地域の方で話をまとめられるような状況であれば、ご相談いただいて、これが確実なことではないが、現時点では当該道路の整備計画は持っていないので、地域の方でまとめていただければ、市の方でも対応を考えていきたい。